

**高性能リチウムイオン電池搭載バイク「ヴィクニー」に新車種 4 種追加
株式会社 GLP が 3 月下旬より電動バイク先進国、中国から輸入・販売
両輪駆動でトルクアップ、坂道もスイスイ。リチウム電池で燃費効率アップ
エコ、節約志向を追い風に年間 2,000 台の販売目標**

安全基準の厳しいヨーロッパで実績のある高性能な中国製電動バイクの輸入販売事業に乗り出した、ベンチャー企業 株式会社 GLP（本社・静岡県御前崎市、社長・吉谷義隆）が、3月下旬より新たに4車種の電動バイクを発売する。すでに1月より「ヴィクニー」(Vicuña) ブランドで販売を開始した4車種（アシスト自転車を含む）に加え計8車種となり、多くのバリエーションの中からスペック、カラー・デザイン、予算などをもとに自分向きの電動バイクを選ぶことができる。

	車種	特徴
発売済	ラピド 600 (RAPIDO600)	原付クラス。295W+300W デュアルモーター
新発売	ラピド (RAPIDO)	125CC クラス。495W+500W ブラシレスデュアルモーター
新発売	アクティボ 600 (ACTIVO600)	原付クラス。295W+300W ブラシレスデュアルモーター
発売済	アクティボ (ACTIVO)	125CC クラス。495W +500W デュアルモーター
新発売	ピオネロ (Pionero)	125CC クラス。495W+500W ブラシレスデュアルモーター
新発売	エスタンダード 500 (Estandar500)	原付クラス。500W ブラシレスモーター
発売済	リストシリーズ (LIST) A	電動アシスト式。200W ブラシレスモーター
発売済	リストシリーズ (LIST) M	原付登録。フル電動自走式。200W ブラシレスモーター

新製品は、すでに発売済みの排気量 50cc に相当する原付 1 種の「ラピド 600」(RAPIDO600) に 125CC クラスの「ラピド」(RAPID) を加える。排気量 125cc クラスの原付 2 種クラスの「アクティボ」(ACTIVO) に 50cc 相当の「アクティボ 600」(ACTIVO600) を新発売。また既に韓国内で販売され実績のある韓国モデルを日本仕様に改良した 125cc クラスの「ピオネロ」(Pionero) を新規発売。さらにモーターを 500W に抑えたエントリーモデル「エスタンダード 500」(Estandar500) を加える。原付のエスタンダード 500」は、車重もシリーズ最軽量で、取り回しが楽で初心者や女性に最適。シリーズ中、唯一シングルモーター駆動。

「ヴィクニー」の電動バイクの基本的な特徴は、小型軽量、高性能リチウムイオン電池を採用し、本体から簡単に取り外してマンションなど自宅の 100 ボルト家庭用コンセント電源で充電できる（車体に取付けられた小型充電器でも充電できるプラグインの 2WAY 方式）。また「エスタンダード 500」、「リストシリーズ」を除き、前後両輪にイン

ホイールモーター（タイヤのホイール内側にモーターを組み込んだタイプ）を搭載、電動スクーターの最大の弱点トルク不足を解消し登坂力を高め、直進安定性も高めている。

全車リチウムイオンバッテリーを採用

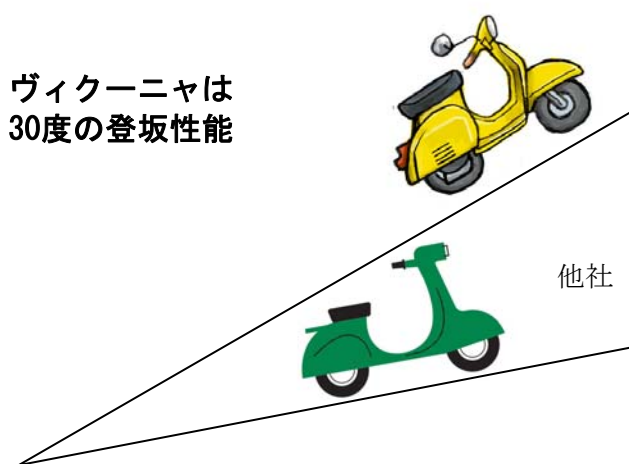
一般的な電動スクーターのほとんどが鉛バッテリーを搭載しているが、バッテリー寿命の短さ、使用済みバッテリーの処理問題、さらに日本の住宅事情を考えるとバッテリーの取外しが可能なことが必要条件と考え、鉛に比べ高価なりチウムバッテリーをあえて使用、本当に環境にやさしい乗物を目指している。

・寿命が長い～リチャージタイム 500 回 ・使用済バッテリーのリサイクルが可能
・取外しが可能になりマンションでも充電可能 ・鉛に比べて軽量なため燃費効率がアップ ・メモリー効果がないため継ぎ足し充電が可能

両輪駆動

構造がシンプルでトラブルの少ないインホイールモーター搭載の電動バイクは、ガソリン車と比べて圧倒的にトルクが足りなかった。しかし、前後両方にモーターを搭載することで、トルク不足を解消することが可能になり、直進安定性も向上。効率よく電気を使うことで、結果的に航続距離も伸ばすことができる。「エスタンダード500」、「リストシリーズ」を除き、「ヴィクローニャ」は両輪駆動である。

ヴィクローニャは
30度の登坂性能



バッテリーは取り外し、自宅で充電可能



シート下のトランクスペース（ヘルメットなど収納）の下にリチウムバッテリーを収納し、バッテリー本体を取り出すことができる。専用充電器を使用し、家庭のコンセントで充電できるほか、車載充電器でプラグイン充電も可能。バッテリースペースには30 AH までのバッテリーが収納可能。現在、緊急用リザーブバッテリーの商品化を検討中。

バッテリー重量は 20AH（48V）で 9.5kg、30AH（48V）で 12kg と女性でも持ち運び

できる。1回の充電（約6～8時間）で、「最大約80km（経済速度による平地走行）の距離を走ることができる。1回のフル充電に要する電気料金は30円前後で、1km当たりの電気代は約0.4円前後と一般的なスクーター（ガソリン1ℓあたり70km走行）に比べて走行コストは1/4～1/5で済む。※ガソリン1ℓ約120円で計算

製造元は中国浙江省のメーカーで、アメリカ、ヨーロッパに2万6千台以上の輸出実績

製造元は中国浙江省のメーカーで、2007年より電動バイクの生産を始め、アメリカ、カナダ、ギリシャ、イタリア、スペインなどを中心に、これまで2万6千台以上の輸出実績がある。EUの公的機関によるEEC認証も受けている。ヨーロッパでは重く体積も大きな鉛電池（約150～200回の充電可）が主流であるが、日本市場向けにより高性能のリチウムイオン電池（500回～600回の充電可）搭載モデルとして徹底改良を加えている。製造開始の2007年からメーカーでは、平地走行はもちろん、200kgの重りを搭載しての登坂テスト（登山道を山頂まで）など、徹底的な走りこみを行っている。また、安全性においても、各パーツの耐久テストやバッテリーの発火・発熱試験を繰り返している。



急坂でのアクティボ600（ACTIVO600）

保証はタイヤ以外、バッテリーを含めて1年間

保証はタイヤ以外、バッテリーを含めて1年間（バッテリーの容量低下は保証対象外）。オプションとして後部キャリア、リアトランク、盗難防止アラーム、ディスクロック、スペアバッテリー、Lサイズバッテリー（600Wのみ）、ヘルメットなどを用意する。

初年度の販売目標台数2,000台

電動バイクはCO₂やNO_xを出さず、発電や製造時を含めてもCO₂排出量はガソリン車の半分と少ない。株式会社GLPでは、節約志向やエコ志向が強まる中、一般ユーザーにアピールするとともに、騒音解消のために新聞配達店などに業務用として拡販していく方針。

すでに本社近くにショールームを開設（2009年11月）。今後は東京など主要都市にショールームを新設し、全国に販売店を拡充していく方針。自動車販売店、オートバイ販売店などのほか、ガソリンやオイルなど油臭がなく、清潔感があり、メンテナンスも容易なため家電感覚の商品としてショッピングセンター、自転車店、電器店などでの販売も開拓する。初年度の販売目標台数2,000台。

「ヴィクローニャ」(Vicuña) 3月発売新製品概要

ラピド (RAPIDO 1000)

原付 (600W) タイプの 600W シリーズに加えて、新たに 1000Wバージョンを発売。従来の原付クラス「ラピド」は、「ラピド 600」と名称を変更。30AH の大容量バッテリー搭載で更にパワフルな走りを体験できます。カラーは「ラピド 600」同様全 6 色。

クラス	125CC クラス (1000 W)
モーター	495W+500W ブラシレスデュアルモーター
バッテリー	リチウムイオンポリマーバッテリー 48V30AH
ブレーキ	前・後輪油圧式ディスクブレーキ
チャージャー	AC100～110V 電源
充電時間	6～8 時間
最高速度	55～60km/h
航続距離	50～最大 80km
登坂性能	30%
定格トルク	22Nm
サイズ	1770×675×1100mm
ホイールベース	1270mm
シート高	770mm
タイヤサイズ	3.0-10
車重	100kg
カラー	■ホワイト ■ダイヤモンドブルー ■ブラック ■ワインレッド ■シルバー ■イエロー
本体価格	389,000 円 (税込み)



アクティボ (ACTIVO 600)

1000 W シリーズで人気の「アクティボ」の 600 W バージョン。シート形状をシングルシートに変更し、オプションで 30AH バッテリーの搭載が可能。カラーは全 5 色

クラス	原付クラス (600W)
モーター	295 W +300 W ブラシレスデュアルモーター
バッテリー	リチウムイオンポリマーバッテリー 48V20AH (オプション 48V30AH)
ブレーキ	前輪油圧式ディスクブレーキ後 輪機械式ドラムブレーキ (リーディングトレーディー)
チャージャー	AC100~110V 電源
充電時間	6~8 時間
最高速度	45~50km/h
航続距離	50~最大 80km
登坂性能	30%
定格トルク	22Nm
サイズ	1770×675×1100mm
ホイールベース	1270mm
シート高	770mm
タイヤサイズ	3.0-10
車重	96kg
カラー	■ホワイト ■ブルー×ホワイト ■ブラック×ホワイト ■ワインレッド ■ライトブルー
本体価格	298,000 円 (税込み)



ピオネロ (Pionero)

既に韓国内で販売され実績のある韓国モデルを日本仕様に改良。独創的なデザインが特徴的で、フロントグローブボックスは鍵付きの仕様。ヘルメットスペースが無いので、別途ヘルメットホルダーを装着予定。カラーは全3色。

クラス	125CC クラス (1000W)
モーター	495 W +500 W ブラシレスデュアルモーター
バッテリー	リチウムイオンポリマーバッテリー 48V30AH
ブレーキ	前輪油圧式ディスクブレーキ 後輪機械式ドラムブレーキ (リーディングトレーディー) 変更予定
チャージャー	AC100~110V 電源
充電時間	6~8 時間
最高速度	55~60km/h
航続距離	50~最大 80km
登坂性能	30%
定格トルク	22Nm
サイズ	1850×700×1070mm
ホイールベース	1325mm
シート高	820mm
タイヤサイズ	3.0-10
車重	88kg
カラー	■ブラック×ホワイト ■ブルー×ホワイト ■アイボリー×ホワイト
本体価格	389,000 円 (税込み)



エスタンダード 500 (Estandar500)

シリーズ中、唯一シングルモーター駆動の「エスタンダード」は、モーターを 500W に抑えたエントリーモデル。初心者の方や女性にお勧め。取り回しが楽で、車重もシリーズ最軽量です。カラーは 2 トーンカラーを含む全 5 色。

クラス	原付クラス (500 W)
モーター	500 W ブラシレスモーター
バッテリー	リチウムイオンポリマーバッテリー 48V20AH
ブレーキ	前輪油圧式ディスクブレーキ 後輪機械式ドラムブレーキ (リーディングトレーディー)
チャージャー	AC100～110V 電源
充電時間	6～8 時間
最高速度	45～50km/h
航続距離	50～最大 80km
登坂性能	15～20%
定格トルク	12Nm
サイズ	1720×660×1080mm
ホイールベース	1245mm
シート高	730mm
タイヤサイズ	3.0-10
車重	80kg
カラー	■ホワイト ■ブルー×ホワイト ■レッド×ホワイト ■イエロー×ホワイト ■ブラック×ホワイト
本体価格	268,000 円 (税込み)



株式会社 GLP 会社概要

■名称	株式会社 GLP (グローバルライフパートナー)
■本社	静岡県御前崎市池新田 4783-1 〒473-1612 ☎0537-88-5121
■ショールーム	静岡県御前崎市池新田 5862-21 〒473-1612 ☎0537-86-9002
■設立	2006 年
■資本金	500 万円
■代表取締役	吉谷 義隆
■扱い品目	電動バイク「ヴィクーニャ」の輸入販売
■URL	http://www.vicuna-web.com/

一般のお客様のお問い合わせ先は

ショールーム 静岡県御前崎市池新田 5862-21 〒437-1612 ☎0537-86-9002

■この件に関する報道関係者の取材のお問合せは

株式会社 GLP (グローバルライフパートナー)	小林禎嗣/村田 雅樹
■本社	静岡県御前崎市池新田 4783-1 〒437-1612 ☎0537-88-5121
■ショールーム	静岡県御前崎市池新田 5862-21 〒437-1612 ☎0537-86-9002

ヴィクーニャ東京広報事務局 (インフォメーションセンター)

東京都中央区銀座 1-22-10 銀座ストークビル 401
電話 03-3563-3181 FAX 03-3562-5267
佐々木 勉 (携帯電話 090-4729-0545) E-Mail sasaki@info-ginza.com
佐々木 創平 (携帯電話 090-4727-4167) E-Mail sohei@info-ginza.com

以下URLでリリース使用画像データ (JPEG) がダウンロードできます。

<http://www.info-ginza.com/glp/index.html>